第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電子回路組立部門

測距センサの端子⑤GPIO1の取り扱い、および競技者準備物の対象変更について

下記のとおり、測距センサの端子⑤GPIO1についての取り扱いを規定いたします。また、競技者準備物について任意ではございますが、同じく下記のとおり変更させていただきます。大会の円滑な運営のために御理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 測距センサ (GP2Y0E03) の端子⑤GPIO1 について (端子番号はアプリケーションノート参照) 測距センサについて一部製品 (個体) によっては、端子⑤GPIO1 を H レベルにしなければ動作しないことが報告されております。以下の注意点に留意し、各参加校の責任で安定した動作に必要な加工を認めます。

注意点

- (1) 測距センサの端子①から③は入力回路①に接続すること。
- (2) 測距センサの端子⑤は直接制御用コンピュータ④に接続しないこと。
- (3) 測距センサの端子⑤へ電圧を加えるための装置を用意することを認める。
- (4) 測距センサに直接抵抗器をハンダ付けするなどの加工を認める。
- (5) 測距用スライダー装置の測距センサ格納部分の加工(設計変更)を認める。

2 競技者準備物の対象変更について

測距センサの加工や、競技準備時間削減の観点から以下の大会事務局で準備するものを持参し競技で使用することを任意で許可いたします。

競技実施要項 6(1)より

- (c) ステッピングモータ、 DC モータ、フォトインタラプタ (KI1233AA)
- (d) ケーブル E、ケーブル F
- (e) 測距用スライダー装置、スライダー

※競技当日は、持参した測距用スライダー装置のスライダシール、スライダーの寸法のチェックを行う。

3 その他

競技参加者は事前にメールにて測距センサの加工有無、競技準備物の対象変更について競技事務局への 連絡を行うこと。